

平成25年度  
第24回定例総会議案書

OCUSA

大阪市立大学  
スポーツ・アソシエーション

大阪市立大学  
スポーツ・アソシエーション

第24回定例総会次第

平成25年7月6日（土）午後3時より

第一部 定例総会

（午後3時より、於 学術情報総合センター1階文化交流室）

開 会

1. 会長挨拶
2. 来賓挨拶
3. 来賓紹介
4. 議長選出
5. 議案審議

第1号議案 平成24年度事業報告について

第2号議案 平成24年度収支決算報告及び  
同監査報告について

第3号議案 平成25年度事業計画案について

第4号議案 平成25年度収支予算案について

6. 体育会優秀クラブ表彰式
7. 市大スポーツの環境整備に向けて

閉 式

第二部 懇親会

（午後5時00分より、於 高原記念館学友ホール）

開 会

1. 副会長挨拶
2. 来賓祝辞
3. 来賓紹介
4. 現役学生代表挨拶
5. 乾杯
6. 歓談
7. 逍遙歌(桜花爛漫)斉唱
8. 閉会の辞

閉 会

(第1号議案)

## 平成24年度事業報告

自 平成24年4月1日

至 平成25年3月31日

OCUSA創立23周年にあたる平成24年度は、「市大スポーツの興隆」に対してOCUSAが更に寄与するために、OCUSA活性化ワーキンググループによって平成19年秋に立ち上げた「大阪市立大学スポーツフェスタ(高校生招待会)」の6巡目を実施するとともに、2年目の「オープンキャンパスにおけるクラブの練習公開」、新たな「スポーツ環境・施設整備推進事業」の立ち上げ、さらに「体育会系クラブ活動の位置づけの向上」を目指して学友会・有恒会への協力を積極的におこなった。それらとともに加盟各OB会の相互理解だけでなく大学や体育会とのつながりを深めるために、各種助成やOCUSA活動のPRなどの従来事業も継続させた。

具体的には、各クラブ・OB会が開催する高校生招待練習会・招待試合等に対する助成、オープンキャンパス期間の公開練習会の企画運営への協力を行い、高校生及びその関係者に市大及び市大スポーツを大いにPRした。「スポーツ環境・施設整備推進事業」については、まずは陸上競技場グラウンドの芝生化を目指して、関係クラブとOB会によるワーキングチームを立ち上げた。学友会に対してはクラブ・サークル支援委員会委員等、有恒会には広報部会委員等、それぞれ役員を派遣した。また、従来からの継続事業としては優秀クラブ・選手の表彰、ボート祭への協力、リーダーストレニングへの協力、並びに大阪市立大学ゴルフコンペを主催し、OCUSAの活動をアピールすることができた。

### 1. 総務・厚生関係

#### (1) 理事会の開催

第1回理事会(平成24年7月7日)

- ①平成23年度事業報告並びに収支決算報告について審議、了承。
- ②平成24年度事業計画案並びに予算案について審議、了承。

#### (2) 第23回定例総会の開催(平成24年7月7日)

学術情報総合センター「文化交流室」において富澤修身学生担当部長、小田一紀学友会代表幹事など多数の関係の方々のご臨席を得て盛大に開催された。

当日は次の議案が審議され、全会一致で承認された。

- ①平成23年度事業報告並びに収支決算報告
- ②平成24年度事業計画案並びに予算案
- ③第22回体育会系クラブ・選手の表彰式

#### (3) 常任理事会の開催

第1回常任理事会(平成24年5月18日)

- ①定例総会議案書(案)について
- ②定例総会・懇親会の役割分担について
- ③平成24年度の事業展開と役割分担について

④AED 講習会実施報告

第 2 回常任理事会（平成 24 年 10 月 22 日）

①スポーツ施設の整備について

②スポーツフェスタの実施報告

第 3 回常任理事会（平成 25 年 2 月 15 日）

①平成 25 年度定例総会の日程

②スポーツフェスタ実施報告

③事業役割分担の見直し

(4) 学友会・有恒会への協力

①学友会に対して、OCUSA 会長・副会長および常任理事 2 名を役員として派遣した。

②有恒会に対して、評議員 3 名を派遣した。

(5) 懇親会の開催

平成 24 年 7 月 7 日の第 23 回定例総会の後、高原記念館「学友ホール」にて、富澤修身学生担当部長、小田一紀学友会代表幹事、福岡美彦有恒会副会長など多数の関係の方々のご臨席を得て来賓の方々 7 名、OB 会員 33 名、現役学生 28 名合わせて 68 名が参加し、盛大に開催された。

## 2. 振興事業

(1) 優秀クラブ・選手の表彰

対外試合の成績、日常の活動等について、特に功績のあったクラブ・選手に対し、定例総会で表彰を行った。

(2) 体育会への助成

①平成 24 年 5 月 18,19 日に大川にて開催された第 121 回ボート祭に対し協力をを行った。

②リーダーズトレーニングに対し補助を行った。

## 3. 市大スポーツ活性化策の実施

(1) 大阪市立大学スポーツフェスタ(高校生招待会)

「大阪市立大学スポーツフェスタ(高校生招待会)」(後援：大阪市立大学、協賛：学友会)を体育会とともに企画し、OCUSA 加盟の体育会系各クラブが実施する事業(招待試合、招待練習会、昼食会など)に対して助成を行った。

第 5 回の後半(平成 24 年 4 月～10 月)には水泳部・ソフトボール部・硬式野球部・アーチェリー部の 4 クラブが、第 6 回の前半(平成 24 年 11 月～平成 25 年 3 月)には日本拳法部・柔道部・アメリカンフットボール部・剣道部・男子バスケットボール部・フィールドホッケー部の 6 クラブが実施し、多数の高校生とその指導者等を招待した。陸上競技部も計画していたが、雨天のため中止した。

(2) オープンキャンパスへの参加

平成 23 年 8 月 7,8 日に開催された「大阪市立大学オープンキャンパス」(主催：大阪市立大学)に体育会系 13 クラブ(硬式野球部・陸上競技部・アメリカンフット

ボール部・ラグビー部・男子フィールドホッケー部・剣道部・柔道部など)およびその他団体、計 20 クラブが参加し、練習風景を公開した。OCUSA は体育会とともに企画運営を行った。

(4) AED 講習会への参加促進

医学部で実施している AED 講習会に、7 回分の体育会系クラブ枠を設けてもらい、23 クラブ・延べ 97 名(OB 含む)の参加を得た。

(5) スポーツ環境・施設整備促進

陸上競技場グラウンドの芝生化に向けてワーキングチームを立ち上げ、関係クラブ・OB 会で情報交換等を行った。

#### 4. 広報事業

(1) 活動情報媒体の発行

スポーツフェスタを中心とする OCUSA の活動や体育会系クラブの情報をまとめた冊子を 9,000 部作成し、スポーツフェスタ(高校生招待会)に参加する高校生や高校の先生方、および市大新入生や体育会系クラブ部員、有恒会会員等に配付した。

(2) オープンキャンパスちらし

上記のオープンキャンパスに来学された高校生とその父兄に体育施設とクラブ活動を紹介する「ちらし」5,000 枚を作成し配布した。

(3) ホームページの更新

OCUSA ホームページの更新を行った。

#### 5. ゴルフコンペ

平成 24 年 11 月 8 日(木)に、OCUSA 主催の第 15 回大阪市立大学ゴルフコンペを飛鳥カントリー倶楽部において開催した。67 名の参加を得て盛大に行われた。

#### 6. 専門家講座

大阪市立大学文化交流センター専門家講座に協力した。平成 24 年度担当は、岡崎和伸氏(大阪市立大学都市健康・スポーツ研究センター准教授)、および羽藤文彦氏(大阪成蹊大学マネジメント学部教授)であった。

## 平成24年度 一般会計収支決算報告

自 平成24年4月1日  
 至 平成25年3月31日

収入総額 1,832,336円  
 支出総額 894,960円  
 差引残高 937,376円

### 1. 収入の部

(単位:円)

科 目	24年度予算	24年度決算	備 考
(1) 繰越金	782,198	782,198	
(2) 年会費	1,050,000	1,050,000	5万円×21クラブ
(3) 雑収入	1,000	138	普通預金利息
<b>合 計</b>	<b>1,833,198</b>	<b>1,832,336</b>	

### 2. 支出の部

(単位:円)

科 目	24年度予算	24年度決算	備 考
<b>(1) 事業費</b>	<b>(1,070,000)</b>	<b>(767,167)</b>	
振興事業費	300,000	280,000	
a 表彰関係費	210,000	190,000	優秀クラブ・選手への表彰金
b リーダ-ストレーニング補助金	40,000	40,000	講師謝礼金
c ボート祭補助金	50,000	50,000	ボート祭補助金
スポーツフェスタ(高校生招待会)	500,000	233,682	スポーツフェスタ補助金
情報媒体制作費	200,000	190,785	スポーツフェスタ パンフレット作成ほか
ホームページ維持費	70,000	62,700	レンタルサーバー利用料
<b>(2) 会議費</b>	<b>(120,000)</b>	<b>(63,652)</b>	
a 総会費	50,000	6,000	総会懇親会補助金
b 理事会費	20,000	12,000	理事会・常任理事会
c 専門委員会費	50,000	45,652	ワーキンググループ活動費
<b>(3) 事務局費</b>	<b>(50,000)</b>	<b>(37,950)</b>	
a 消耗品費	30,000	23,310	文具費
b 通信運搬費	20,000	14,640	切手、はがき、電話料金、交通費
<b>(4) 諸雑費</b>	<b>(50,000)</b>	<b>(26,191)</b>	
	50,000	26,191	諸会費ほか
<b>(5) 予備費</b>	<b>(543,198)</b>	<b>(0)</b>	
<b>合 計</b>	<b>1,833,198</b>	<b>894,960</b>	

### 3. 差引残高

937,376

(内訳)

大阪市信用金庫普通預金 937,376円  
 事務局保管現金 -  
 体育会保管現金 -

## 平成24年度 特別会計収支決算報告

自 平成24年4月1日  
至 平成25年3月31日

### 第15回大阪市立大学ゴルフコンペ 会計報告

開催日：平成24年11月8日(木)

場 所：飛鳥カンツリー倶楽部

参加者：67名

#### 収入の部

昨年度繰越金		¥ 40,868 -
参加費	@2,000円 - ×67名	¥ 134,000 -
合計		¥ 174,868 -

#### 支出の部

通信費	： 封筒、案内書郵送費、コピー代	¥ 7,600 -
事務用品費	： プリンターインク、用紙代	¥ 5,381 -
優勝カップレプリカ	： 個人戦×1 団体戦×4 @4,000 - ×5	¥ 20,000 -
参加賞	： 72名分 図書カード @500	¥ 36,000 -
各賞 賞品	： 百貨店共通商品券	¥ 72,000 -
パーティー費	： OCUSA3名分	¥ 10,060 -
合計		¥ 151,041 -

#### 残高

次期繰越金	¥ 23,827 -
-------	------------

(注1) プレー費は参加者各々で精算して頂いたもので、収支報告から除外しております。

(注2) 参加者のゴルフ場への支払金額： 1名 ¥15,000 -

(プレー費、昼食+1ドリンク、パーティー会食+1ドリンク)

OCUSAゴルフ幹事 関谷 成章

平成25年3月31日現在のゆうちょ銀行通常貯金の残高は 19,659円 です。

特別会計では、以上とは別に

ゆうちょ銀行定額貯金 1,412,000円 があります。

(元学生部長西本吉助先生、O.B.ラグビークラブ田中守氏よりの寄付金)

## 会計監査報告書

平成24年度大阪市立大学スポーツアソシエーションの予算執行に関する決算監査を平成25年6月18日に実施しました結果、次の通り報告いたします。

### 1. 監査資料

- (1) 平成24年度一般会計収支決算報告
- (2) 平成24年度特別会計収支決算報告
- (3) 予算項目別内訳書、予算執行に関する証拠書類（収支伝票綴）
- (4) 金銭出納簿、預金通帳

### 2. 監査結果

上記資料について慎重に監査した結果、金銭出納簿の残高、収支決算書の金額とも一致しており、予算執行の方法も全体的にみて良好であると認めます。

平成25年6月18日

大阪市立大学スポーツアソシエーション

会長 津下 暢男 殿

大阪市立大学スポーツアソシエーション

監事 木股卓兒



同 平山文夫





## 平成25年度事業計画(案)

自 平成25年4月1日

至 平成26年3月31日

平成25年度、OCUSAは「市大スポーツ一層の興隆」を使命として、体育会クラブ活動の活性化に対して寄与するとともに、OCUSAの事業推進力を強化する。

クラブ活動の活性化には、スポーツ環境・スポーツ施設の充実は不可欠であり、本年度は「スポーツ環境・施設整備推進」事業のワーキングチームを中心に、400mトラック内のグラウンドの整備(芝生化)の方向性、実現に向けた活動の方針を検討するとともに大学当局や関係組織への働き掛けを行う。また、環境・施設整備とともにクラブ部員の増加も必須であり、「大阪市立大学スポーツフェスタ(高校生招待会)」事業、及び「オープンキャンパスにおけるクラブの練習公開」事業を実施し、高校生と指導者や父兄に市大と市大スポーツをPRし、将来の部員確保に繋げる。

事業推進力の強化については、これまでの事業の継続と新たな事業の展開により、加盟OB・OG会の増加を積極的に図り、さらに事業の実務分担を見直し、多数のクラブOB・OGに参加してもらえるようにする。

一方、大学、教育後援会、統一された同窓会ならびに有恒会の協力により、優秀クラブの表彰、クラブ活動への費用助成、事業活動の広報などを充実させていく。

### 1. 総務・厚生事業

- (1)総会の開催
- (2)理事会の開催
- (3)常任理事会の開催
- (4)懇親会の開催
- (5)新規会員の加入促進
- (6)教育後援会・有恒会への協力

### 2. 振興事業

- (1)優秀クラブ・選手の表彰  
対外試合の結果、日常活動等において、特に功績のあったクラブ・選手の表彰を行う。
- (2)体育会への補助
  - ①ボート祭に対する助成  
体育会主催の全学的行事であるボート祭への助成を行う。
  - ②リーダーストレージングの講師謝礼金に対する助成を行う。

### 3. 市大スポーツの活性化策の推進

体育会と協力して以下の活性化策を推進する。また、新たなクラブの事業参加をきっかけにOCUSAへの加盟を促進する。

(1)スポーツ環境・施設整備促進(陸上競技場グラウンドの芝生化)

ラグビー部、医学部ラグビー部、アメリカンフットボール部、医学部サッカー部、陸上競技部などの各クラブと OB 会を中心としたワーキングチームにより、グラウンド整備の方向性、実現に向けた活動の方針を検討するとともに、大学当局や関係組織への働き掛けを行う。

(2)スポーツフェスタ(高校生招待会)の実施

開催 7 年目を迎え好評の「大阪市立大学スポーツフェスタ(高校生招待会)」を継続して実施する。参加クラブ数は 10 クラブを予定。

(3)体育会クラブのオープンキャンパスへの参加

8 月 10 日・11 日に開催される「オープンキャンパス 2013」に協力して、体育会クラブが練習を公開し、高校生とその父兄に対して、市大と市大スポーツを紹介する。

(4)体育会クラブ部員に AED 講習会参加を促進

練習の安全性を高めるために、医学部にて実施されている AED 講習会に、体育会クラブ部員と部長(本学教員)、クラブ OB・OG が参加することを促進する。

(5)スポーツ指導者の育成への協力

各 OB 会がコーチやマネージャー等の指導者を育成することに協力し、競技力の向上を図る。

4. 広報事業

OCUSA を広く紹介し、事業活動を大学内外に PR するため、「活動情報媒体」を発行する(ホームページ含む)。

5. 教育後援会・有恒会への協力

教育後援会や有恒会に対して役員や各種委員に会長・副会長・常任理事を派遣するなど、市大スポーツの興隆と体育会系クラブ活動の位置づけ向上を目指して、積極的に働きかけていく。

6. ゴルフコンペの開催

OCUSA 主催の第 16 回大阪市立大学ゴルフコンペを 11 月 7 日(木)に六甲カントリー倶楽部にて開催予定。なお、本事業はホームカミングデー(11 月 3 日開催)行事の一環として実施する。

7. 専門家講座

昨年度に引き続き、大阪市立大学文化交流センター主催の専門家講座に協力する。

8. ホームカミングデー

11 月 3 日(日・祝)開催予定のホームカミングデー(大阪市立大学同窓会主催行事)に協力する。

9. 西本・田中基金(仮称)の活用

元学生部長西本吉助先生および田中守氏(OB ラグビークラブ)よりの寄付金の有効活用について検討する。

(第4号議案)

大阪市立大学スポーツアソシエーションOCUSA

## 平成25年度 一般会計予算(案)

自 平成25年4月1日  
至 平成26年3月31日

収入総額 1,988,376円  
支出総額 1,988,376円  
差引残高 0円

### 1. 収入の部

(単位:円)

科 目	24年度決算	25年度予算	備 考
(1) 繰越金	782,198	937,376	
(2) 年会費	1,050,000	1,050,000	5万円×21クラブ
(3) 雑収入	138	1,000	普通預金利息
合 計	1,832,336	1,988,376	

### 2. 支出の部

(単位:円)

科 目	24年度決算	25年度予算	備 考
<b>(1) 事業費</b>	<b>(767,167)</b>	<b>(850,000)</b>	
振興事業費	280,000	300,000	
a 表彰関係費	190,000	210,000	優秀クラブ・選手への表彰金
b リーダ-ストレーニング補助金	40,000	40,000	講師謝礼金
c ボート祭補助金	50,000	50,000	ボート祭補助金
スポーツフェスタ	233,682	300,000	スポーツフェスタ補助金
情報媒体制作費	190,785	200,000	スポーツフェスタ パンフレット作成ほか
ホームページ維持費	62,700	50,000	レンタルサーバー利用料等
<b>(2) 会議費</b>	<b>(63,652)</b>	<b>(120,000)</b>	
a 総会費	6,000	50,000	総会懇親会補助金
b 理事会費	12,000	20,000	理事会・常任理事会
c 専門委員会費	45,652	50,000	ワーキンググループ活動費
<b>(3) 事務局費</b>	<b>(37,950)</b>	<b>(40,000)</b>	
a 消耗品費	23,310	20,000	文具費
b 通信運搬費	14,640	20,000	切手、はがき、電話料金、交通費
<b>(4) 諸雑費</b>	<b>(26,191)</b>	<b>(40,000)</b>	
	26,191	40,000	諸会費ほか
<b>(5) 予備費</b>	<b>(0)</b>	<b>(938,376)</b>	
合 計	894,960	1,988,376	

### 3. 差引残高

0 円

## 参 考 資 料

1. 設立趣意書
2. 会則
3. 体育系クラブ表彰要項
4. 被表彰クラブ・選手一覧表
5. 役員名簿
6. 会費納入状況

# 大阪市立大学 スポーツ・アソシエーション 設立趣意書

現在、大阪市立大学には、体育会に加盟しているサークル 59 と応援団があり、学生諸君は日夜、クラブ活動に若い情熱を傾けています。

クラブ活動は本人の心身の鍛錬はもとより、いろいろな活動を通じて貴重な友人や経験を得ることができ、学生にとって非常に有意義であるばかりか、明るく活力あるキャンパス作りや人間性豊かなスケールの大きな人材の輩出などの面において、大学の発展にも大きく寄与しているところであります。

近年、価値観が大きく変化し、ともすれば楽な方に流れがちな若者の風潮の中にあって、青春をかけてクラブ活動に打ち込んでいる後輩達のため、また、愛する母校の発展と名誉のため、我々OB会は出来る限りの支援を行い、サークルの育成に努めて参りました。

しかし、残念ながら、最近の市大スポーツは一部のサークルを除いて低迷し、中には存亡の危機に瀕しているサークルすらあります。

言うまでもありませんが、スポーツの振興・サークル活動の発展を図るためには、クラブ内組織の強化や科学的に裏付けされた合理的なトレーニングの実施、コーチングスタッフの充実などに取り組んでいく必要があります。

そして、それを具体的に実現していくためには、ハード面では科学的なトレーニングセンターや研究機能を備えた総合的な欧米並みのスポーツ会館の建設や部室・合宿所の整備を図るとともに、ソフト面では大学や体育会の事業を一層充実させ、魅力ある強いサークル作りに努めていくことが重要であり、もとより我々OB会もより積極的な役割を果たすとともに、一層の支援・協力を進めていく必要があると考えます。

しかしながら、こうしたことは単一のクラブOB組織では限界があり、OB会がお互いに協力し、力を合わせて取り組んでいくことが重要であります。

この点、関西大学や立命館大学、同志社大学などにおいては、OB会の連合会が結成され、いわゆるスケールメリットを生かした様々な支援事業を展開しています。

以上のことから我々大阪市立大学体育会系クラブOB会が、大学創立 110 周年を期に、OB会組織の強化と一層の結束に向け、「大阪市立大学スポーツアソシエーション」を設立し、大学・体育会との密接なネットワーク体制のもとスポーツ会館の建設をはじめとする様々な事業を行い、もって大阪市立大学におけるスポーツの振興と母校の発展に貢献したいと考えます。

平成 2 年 9 月

大阪市立大学  
スポーツ・アソシエーション  
会 則

制定 平成2年9月8日

施行 平成2年9月8日

第1章 総 則

(目 的)

第1条 本会は、大阪市立大学におけるスポーツの振興と発展のため物心両面の援助を図るとともに、体育系各部OB会の結束と相互の親睦を図り、母校の発展と充実に寄与することを目的とする。

(名 称)

第2条 本会は、大阪市立大学スポーツ・アソシエーションという。

(事 業)

第3条 本会は、第1条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) スポーツ振興及びスポーツ施設の充実に対する援助
- (2) 体育行事に対する援助
- (3) 会員相互の親睦会の開催
- (4) その他本会の目的達成のたねに必要な事業

(事務局)

第4条 本会事務局は、大阪市立大学体育会内におく。

第2章 会 員

(会員の種類)

第5条 本会の会員は、次の3種とする。

- (1)団体会員
- (2)個人会員
- (3)特別会員

(会員の資格)

第6条 本会会員の資格は、次のとおりとする。

- (1) 団体会員 大阪市立大学体育系各部OB会に所属するもの
- (2) 個人会員 大阪市立大学の卒業生で本会の趣旨に賛同するもの
- (3) 特別会員 理事会が特に認めたもの

(会 費)

第7条 会費は、団体会員にあつては、各部OB会が、個人会員にあつては各個人が納めるものとする。会費の額は、理事会で定める。

### 第3章 役員

(役員の種類)

第8条 本会に次の役員をおく。役員は、団体会員の中から選出する。

- (1)会長 1名
- (2)副会長 若干名
- (3)常任理事 若干名
- (4)理事(第12条の定めによる)
- (5)事務局長 1名
- (6)会計 1名
- (7)監事 3名以内

(役員任期)

第9条 本会の役員任期は3年とし、再任は妨げないものとする。

(役員選出)

第10条 会長、副会長は、理事会で選出する。

第11条 常任理事、事務局長、会計は、理事の互選で選出する。

第12条 理事は、次の2校に掲げるものとする。

- (1)本会に所属する各部OB会が推薦した者 各1名
- (2)会長、副会長または前号の理事が推薦し、理事会が承認した者 若干名

第13条 監事は、理事会で選出する。

第14条 会長は、本会を代表し、常任理事会、理事会を主宰・統轄する。副会長は、会長を補佐し、会長に支障あるときはこれを代理する。会長は、会務を処理するため専門委員会を設けることができる。

第15条 理事会は、会務に関する重要な事項を審議する。

第16条 事務局長及び常任理事会は、会務を執行する。

第17条 監事は、財務を監査する。

(名誉会長)

第18条 本会に名誉会長をおき、名誉会長は、大阪市立大学長とする。

(顧問・相談役)

第19条 本会に相談役及び顧問をおくことができる。相談役及び顧問は、理事会の推薦により会長が委嘱する。

## 第4章 会 議

(会議の議決)

第20条 総会及び理事会の決議は、出席者の過半数で決する。可否同数のときは、議長が決する。ただし、会則の変更は、総会出席者の3分の2以上の同意を必要とする。

(総 会)

第21条 定例総会は、最高決議機関とし、毎年1回開催する。臨時総会は、理事会が必要と認めたとときに開催する。総会の代議員は、本会所属各部OB会より各5名とする。ただし、代議員には、理事は含まないものとする。

第22条 総会に付議する事項は、次のとおりとする。

- (1) 事業報告および収支決算に関する事項
- (2) 事業計画及び予算に関する事項
- (3) 基本財産に関する事項
- (4) 会則の変更に関する事項
- (5) その他本会の業務に関する事項

(理事会)

第23条 定例理事会は、毎年2回開催する。臨時理事会は、常任理事会が必要と認めたとときおよび過半数の理事から要請があったときに開催する。

## 第5章 会 計

(経 費)

第24条 本会の経費は会費、寄附金、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第25条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月末日をもって終わる。

附 則

(細則の決定)

- 1 この会則の施行について必要な細則は、総会の承認を経るものとする。(施行)
- 2 この会則は、平成2年9月8日より施行する。



## 大阪市立大学体育系クラブ表彰要項

### 1 趣 旨

大阪市立大学における各種スポーツ活動の振興を図るとともに、体育系クラブの発展に寄与することを目的として、大阪市立大学体育系クラブ表彰要項を定める。

### 2 名 称

大阪市立大学体育系クラブ表彰

### 3 主 催

大阪市立大学教育推進本部  
大阪市立大学スポーツ・アソシエーション  
大阪市立大学体育会

### 4 表彰の対象

表彰の対象は、大阪市立大学体育会に所属するクラブ及びその構成員とし、対外試合の成績、日常の活動等において特に功績顕著なものに対して行う。

### 5 表彰の種類

表彰の種類は、次の6種類とする。

- (1) 学 長 表 彰 (最優秀クラブ賞)
- (2) スポーツ・アソシエーション会長推薦 (最優秀選手賞)
- (3) 教育推進本部長表彰 (新人賞)
- (4) 体育会会長表彰 (優秀クラブ賞)
- (5) 体育会幹事長表彰 (優秀選手賞)
- (6) スポーツ・アソシエーション特別表彰 (特別賞・非常置)

### 6 表彰の方法

表彰の方法は、被表彰者に対して表彰状を授与し、賞金等を添えるものとする。

### 7 評価の機関

表彰の評価期間は、前年の4月1日から表彰年の3月末日までとする。

### 8 推薦方法

大阪市立大学体育会は、候補者を選定し、推薦理由を添えて審査委員会に提出する。

## 9 審査方法

審査委員会は、毎年6月に開催し、各賞を決定する。

審査委員会は、次の委員をもって構成し、委員長は学生担当部長とする。

- ・ 学 生 担 当 部 長
- ・ 学 生 担 当 課 長
- ・ 学 生 部 委 員 会 委 員 1 名
- ・ スポーツ・アソシエーション常任理事 3 名
- ・ 体 育 会 会 長
- ・ 体 育 会 幹 事 長
- ・ 体 育 会 役 員 1 名

## 10 表彰式

表彰式は、毎年7月に実施する。

平成25年度(第23回)被表彰クラブ・選手一覧表

表彰名	被表彰クラブ(選手)名	主な戦績
最優秀クラブ賞 (学長表彰)	医学部水泳部	西日本医科学生総合体育大会 女子総合優勝 女子200mメドレーリレー Aチーム 優勝 女子200mフリーリレー Aチーム 優勝 女子400mリレー Aチーム 優勝 ほか多数入賞
最優秀選手賞 (OCUSA会長表彰)	福山 耕太 (弓道部)	関西学生弓道選手権大会 男子個人準優勝
新人賞 (教育推進本部長 表彰)	下津 隆介 (テコンドー部)	日本橋オープン 第2位 リンクスハンマダンテコンドーフェスティバル 第3位 リンクステコンドーフェスティバル 優勝
優秀クラブ賞 (体育会会長表彰)	ボート部	平成24年度関西学生秋季選手権大会 女子クオドルプル優勝 男子ダブルスカル準優勝 第53回全日本新人選手権大会 男子舵手付フォア 第8位入賞
優秀選手賞 (体育会幹事長表 彰)	河合 真菜子 (日本拳法部)	国公立大学選手権大会 準優勝 西日本学生拳法選手権大会 団体第3位 秋季大阪府民体育大会 団体第3位 全日本拳法総合個人選手権大会予選会 本選出場
	坂本 真宏 (ボクシング部)	全日本選手権大会 大阪府予選 フライ級準優勝 第10回大阪オープン フライ級Aクラス優勝 大阪学生ボクシング選手権大会 フライ級Aクラス優勝 技能賞受賞
	高田 祥 (日本拳法部)	第38回日本拳法龍峰杯優勝大会 初段の部 優勝 第17回春季大阪府民大会 成年男子初段の部 ベスト8
特別賞 (OCUSA特別 表彰)	団体 医学部男子バスケット ボール部	春季石神杯 準優勝 西日本医科学生総合体育大会 ベスト8 秋季石神杯 3位 近畿医科歯科薬科男子学生バスケットボール大会 優勝 古家杯 準優勝
	個人 恒本 拓哉 高納 真衣 (競技ダンス部) ※ペア	春関戦・団体戦 サンバ1位 ルンバ1位 西日本ラテン戦・団体戦 総合10位 全関戦 ラテン総合2位 学年別戦 4回生の部 チャチャ1位 パソ1位 冬の全日本戦 チャチャの部 6位

OCUSA役員名簿(平成25年度)

役職	氏名	OB会名	卒業年・学部
会長	津下 暢男	桃皐クラブ(硬式テニス部)	昭33商
副会長	○山本 孝	清光会(柔道部)	昭45工
〃	○杉本 俊門	蹴濤会(医学部サッカー部)	昭54医
〃	○神門 登	紅橈会(ボート部)	昭45工
〃	○吉田 祐一	OBラグビークラブ	昭62商
常任理事	藤木 太郎	恒泳会(水泳部)	昭43商
〃	高岡 清六	緑酒会(空手道部)	昭49工
〃	浦木 利郎	OBラグビークラブ	昭36法
〃	湊 勝比古	剣友会(剣道部)	昭41工
〃	○植田 真司	陸友会(陸上競技部)	昭57工
〃	畑 徹	競技スキー部OB会	昭54理院
〃	柴田 洋	ソフトボール部OB会	昭57商
〃	稲葉 章	フィールドホッケー部OB会	昭45経
〃	川村 順	男子バスケットボール部OB会	昭49工
〃	喜多 直記	爽球会(硬式野球部)	昭49経
〃	○山岡 祥記	そよかぜ会(ヨット部)	昭55商
〃	○坂本 一史	雄飛会(応援団)	昭56工
〃	○彦坂 伸	銀杉会(アメリカンフットボール部)	昭55法
〃	○若杉晋輔	弓友会(アーチェリー部)	昭62経
〃	○大塚 憲二	OBラグビークラブ	昭52法
会計	飯沼 義輝	陸友会(陸上競技部)	昭53法
事務局長	徳尾野 徹	剣友会(剣道部)	昭61工
理事	岩井 明	アーチェリー部OB会	昭48経
〃	藤崎 俊彦	烏丘倶楽部(ソフトテニス部)	昭49商
〃	児玉 隆夫	競技スキー部OB会	昭41理
〃	石本 好徳	爽球会(硬式野球部)	昭50経
〃	土井 明	恒泳会(水泳部)	昭51文
〃	宮高 智彦	杉蹄会(馬術部)	
〃	佐竹 正之	陸友会(陸上競技部)	昭39文
〃	松田 淳	橘陵ラグークラブ(医学部ラグビー部)	平2医
〃	大場 章好	ハンドボール部OB会	
〃	篠原 正男	男子バスケットボール部OB会	昭50理
〃	福田 浩章	男子バレーボール部OB会	昭56工
〃	村上 重雄	拳法会(日本拳法部)	昭54生
〃	山口 康雄	ワンダーフォーゲル部OB会	昭48法
〃	上月 清司	皐月会(医学部硬式テニス部)	医
監事	平山 文夫	陸友会(陸上競技部)	昭51経
〃	木股 卓兒	清光会(柔道部)	昭46法

○印:前年度の総会以降に変更あり

役職	氏名	他の役職
名誉会長	西澤 良記	学長
相談役	崎山 耕作	元学長
〃	山本 研二郎	元学長
〃	児玉 隆夫	元学長
〃	金児 暁嗣	前学長
〃	桐山 孝信	副学長・教育推進本部長
〃	宮野 道雄	副学長
〃	○金児 暁嗣	教育後援会会長
〃	○児玉 隆夫	大阪市立大学同窓会会長
〃	倉持 治夫	有恒会会長
顧問	*西本 吉助	元学生部長
〃	富澤 修身	学生担当部長、経営学研究科教授
〃	市村 彰男	理学部同窓会会長
〃	○木村 雅之	工学部同窓会会長
〃	生野 弘道	医学部同窓会会長
〃	岸本 幸臣	生活科学部同窓会会長
〃	土谷 秀雄	元体育会会長
〃	羽間 鋭雄	前体育会会長
特別会員	宮側 敏明	体育会会長、都市健康・スポーツ研究センター教授

役職	氏名	
事務局員	○尾方 奈緒美	体育会幹事長
〃	○岩崎 真之	体育会OB渉外部長

○印: 前年度の総会以降に変更あり  
 \*健康上の理由で総会等への招待辞退

## OCUSA加盟クラブ及び会費納入状況

	平成 10年 度	平成 11年 度	平成 12年 度	平成 13年 度	平成 14年 度	平成 15年 度	平成 16年 度	平成 17年 度	平成 18年 度	平成 19年 度	平成 20年 度	平成 21年 度	平成 22年 度	平成 23年 度	平成 24年 度
男子バスケットボール部OB会				○											
空手道部 緑酒会				○											
柔道部 清光会				○											
日本拳法部 拳法会				○											
剣道部 剣友会				○											
ラグビー部 OBラグビークラブ				○											
硬式野球部 爽球会															
陸上競技部 陸友会				○											
アメリカンフットボール部 銀杉会				○											
競技スキー部OB会				○											
硬式庭球部 桃臯会				○											
水泳部 恒泳会				○											
ボート部 紅橋会				○											
ヨット部 そよかぜ会				○											
応援団 雄飛会				○											
医学部・ラグビー部 橘陵ラグークラブ				○											
医学部・サッカー部 蹴濤会				○											
ソフトボール部OB会															
フィールドホッケー部OB会															
医学部・硬式テニス部 臯月会															
アーチェリー部 弓友会															
体育会本部															

注1) 欄内の ○印は平成23年度以前、 □印は平成24年度に入金があったものを表す。

## 振込先口座

銀行名 : 大阪市信用金庫 住吉支店

口座番号 : 普通預金 0108648

口座名義 : OCUSA会計 徳尾野 徹(トクオノ テツ)

## 逍遙歌

### 桜花爛漫

卯の花開く現世に  
血潮の嵐渦を巻く  
ここ城南の一聖地  
香陵に育くまれし  
我等が市大建児  
我等が青春の喜びは胸に溢れ  
腕に熱き血潮のたぎるを覚ゆ  
友よいざこの麗日に  
是非なき宴催さば  
行春の歌合せつつ  
栄えある使命果さなん  
いざ歌わんかな  
大阪市立大学逍遙歌  
桜花爛漫月朧ろ  
桜花爛漫月朧ろ  
アインス・ツヴァイ・ドライ

一、桜花爛漫月朧ろ

胡蝶の舞をしたいつつ

人や南柯に迷う時

雄飛の壮図を胸にして

天に翔くる城南の

建児の意気を君見ずや

二、天地静かに夜は更けて

烏丘永遠に眠る時

古き歴史の跡訪わば

ユーカーリに風嘯々と

霞める月にうそぶきつ

常勝の名を誇るかな

三、流転世々の夢の跡

栄枯の嵐絶えずして

その狂爛に人泣けど

千古変らぬ友の情

悲喜歓楽を共にして

烏丘に集う我が建児

四、蛟龍破天の雲を得て

阿曇の気合消つる時

秋水虚空に影すごく

一剣空に玉散れば

敵陣忽ち影もなく

## 振込先口座

銀行名	大阪市信用金庫 住吉支店
口座番号	普通預金 108648
口座名義	OCUSA会計 徳尾野 徹 (トクオノ テツ)

## OCUSA事務局

住所 〒558-8585  
大阪市住吉区杉本3-3-138  
大阪市立大学体育会本部内  
TEL 06-6605-3038  
URL <http://www.ocusa.net/>